

京都市では、施設の運営状況を分かりやすくお伝えする取組を行っています。

知的障害者学習ホームひかり学園の運営について

当ホームは、知的障害者の生涯にわたる学習の機会の拡充を目的として、昭和 58 年 6 月 1 日に設置しており、知的障害者の学習のための施設の提供及び知的障害者の学習に関する相談業務を行っています。

施設の主な取組（概要）

対象者は、知的障害のある方で、毎年 4 月に登録された方です。

- 学習会
実社会で役立つ内容（計算、漢字等）について学びます。
- クラブ活動
生け花、クラフト等を行っています。
- 日曜学級
施設内外でのレクリエーション活動（楽器演奏、英会話、日帰り学習等）を行っています。

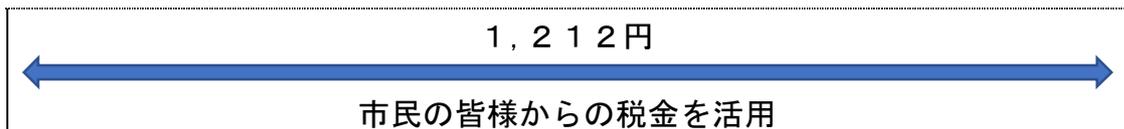
施設運営に関する支出・収入（概数）

来館者 1 人あたりに換算すると、上記の取組などによる年間の支出は 1, 2 1 2 円（総額 5 3 7. 7 万円）です。施設を利用しない方も含めた、市民の皆様からの税金を活用し、運営しています。

<支出：1, 2 1 2 円（総額 5 3 7. 7 万円）>

人件費 8 1 8 円	その他 （光熱水費等） 3 9 4 円
----------------	---------------------------

<収入：なし>



[京都市教育委員会指導部総合育成支援課]